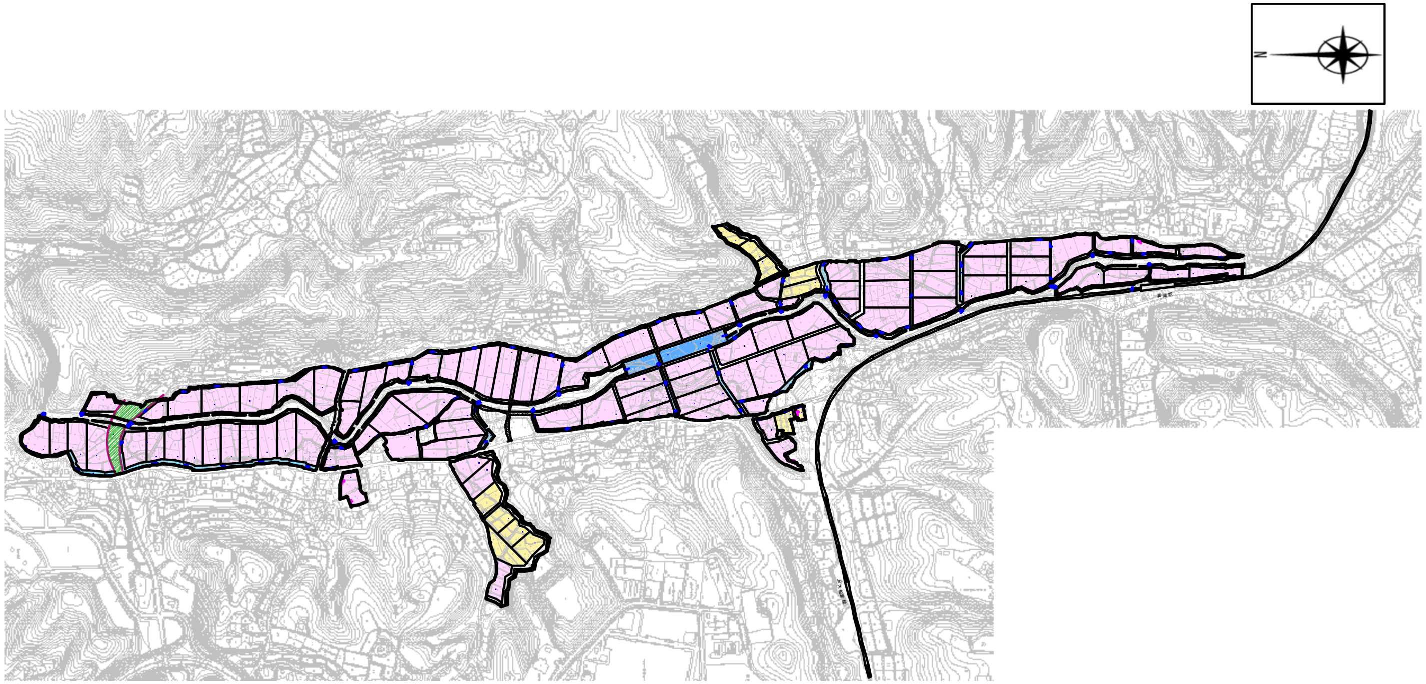
地区別事業概要

<table>
<tr><td>事　業　名</td><td colspan="2">農業競争力強化基盤整備事業
農地整備事業</td><td>地区名</td><td>滝沢（たきざわ）</td></tr>
<tr><td>関係市町村</td><td colspan="2">岩手県一関市（いちのせきし）</td><td>事業主体</td><td>岩手県</td></tr>
<tr><td>事業目的</td><td colspan="4">本地区は、一関市の中心部から東方約６㎞に位置し、滝沢川の両岸に開けた水田地帯で、水稲を中心とした営農が展開されている。
本地区の農地は、小区画かつ不整形であり、農道は狭小、水路は用排兼用の土水路で断面が小さく水路底が浅いことから、十分な排水能力がなく、効率的な営農や、水田の汎用化の妨げとなっている。
このため、本事業により生産基盤を整備し、営農、維持管理等の省力化を図るとともに、担い手への農地集積を促進し、本地域の農業競争力の強化を図るものである。</td></tr>
<tr><td rowspan="4">事業概要</td><td>受益面積</td><td>受益戸数</td><td>総事業費</td><td>工　　期</td></tr>
<tr><td>55ha</td><td>98戸</td><td>1,520百万円</td><td>平成27～32年度</td></tr>
<tr><td>主要工事</td><td colspan="3">区画整理　55ha</td></tr>
<tr><td>関連事業</td><td colspan="3"></td></tr>
<tr><td rowspan="2">費用対効果</td><td>Ｂ：総便益</td><td>Ｃ：総費用</td><td>Ｂ／Ｃ</td><td>算定方式</td></tr>
<tr><td>1,531百万円</td><td>1,331百万円</td><td>1.14</td><td>総費用総便益比方式</td></tr>
<tr><td>概要図</td><td colspan="4">別添のとおり</td></tr>
</table>

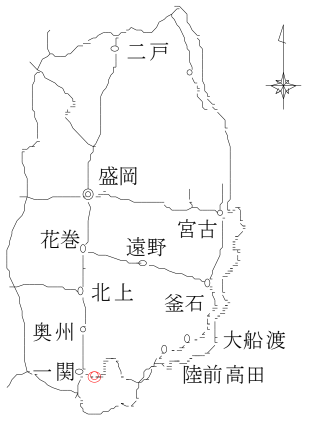
出典：滝沢地区土地改良事業計画書（岩手県県南広域振興局農政部一関農村整備センター作成）
及び滝沢地区土地改良事業計画概要書（岩手県県南広域振興局農政部一関農村整備センター作成）

概　　要　　図

農業競争力強化基盤整備事業（農地整備事業）　滝沢地区



県　内　位　置　図



凡　例	
	地区界
1 / 100 / 10.00	水田（田区番号 / 面積 / 標高）
1 / 100 / 10.00	畑（田区番号 / 面積 / 標高）
	水田
	畑
	計画道路
	計画道路(用地買収)
	市道（地区外）
	計画排水路
	滝沢川（河川改修計画）
	計画用水敷
	排水流下方向
	創設用地（市道狐禅寺大平線）
	頭首工・取水工
	暗渠排水

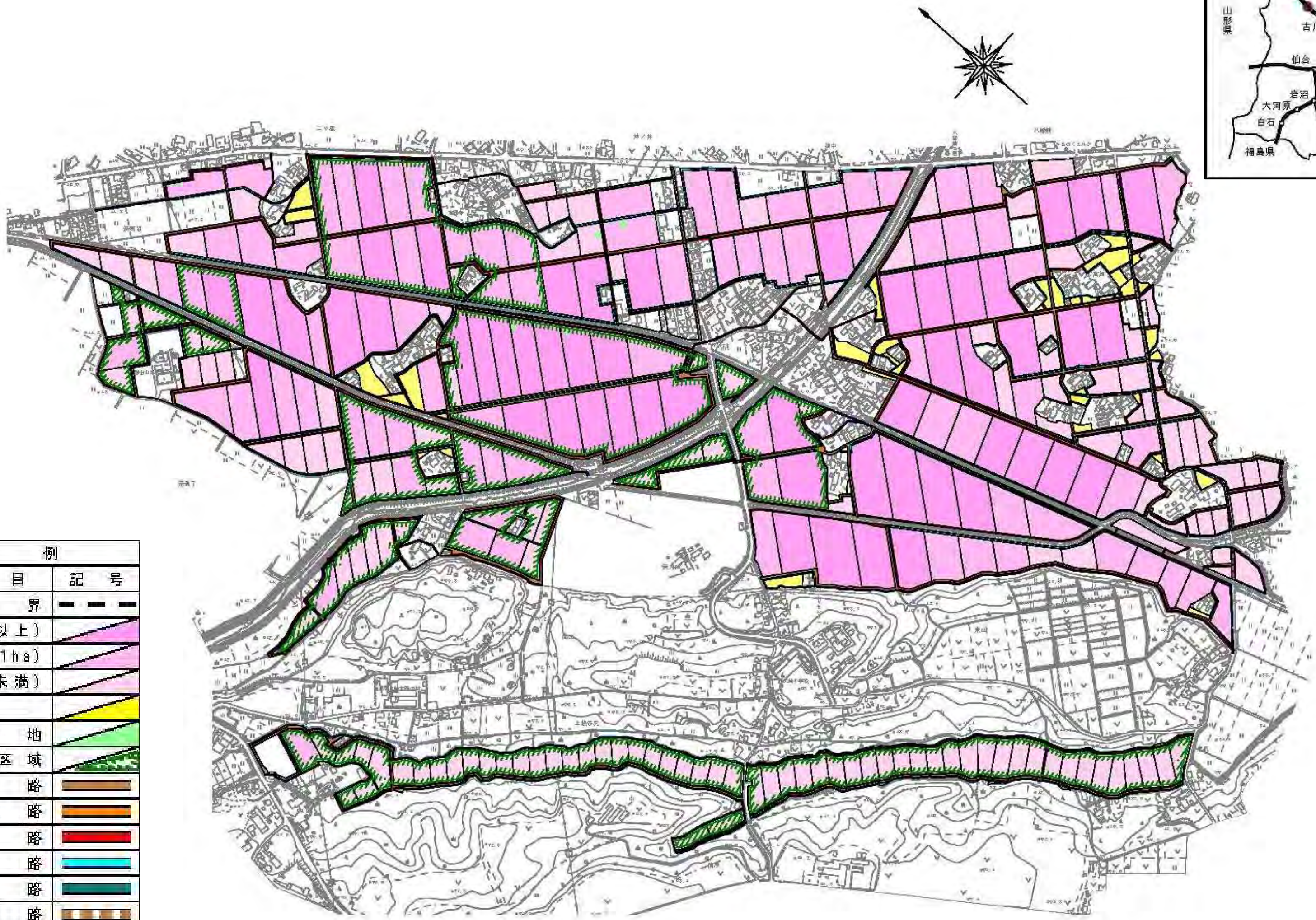
地区別事業概要

<table>
<tr><td>事　業　名</td><td colspan="2">農業競争力強化基盤整備事業
農地整備事業</td><td>地区名</td><td>下野目東部（しものめとうぶ）</td></tr>
<tr><td>関係市町村</td><td colspan="2">宮城県大崎市（おおさきし）</td><td>事業主体</td><td>宮城県</td></tr>
<tr><td>事業目的</td><td colspan="4">　本地区は、昭和30年代に団体営ほ場整備事業により整備が行われ、水稲を中心とした営農が展開されている。
　地区内の農地は、大半が15a未満の小区画で、道路は狭小で大型機械による効率的な営農を行うことができない状況となっている。さらに、水路は用排兼用の土水路となっているため水路の水位が高く、畑作では湿害の発生などにより品質の低下が生じている。また、担い手の高齢化が進んでおり、営農条件の悪い中で、農地集積を図ることが困難な状況となっており、担い手不足により、調整水田が耕作放棄地となることが懸念されている。
　このため、本事業により生産基盤の整備及び担い手への農地集積による効率的な営農と担い手の育成を図り、本地域の農業競争力の強化を図るものである。</td></tr>
<tr><td rowspan="4">事業概要</td><td>受益面積</td><td>受益戸数</td><td>総事業費</td><td>工　　期</td></tr>
<tr><td>173 ha</td><td>159 戸</td><td>3,277 百万円</td><td>平成27～34年度</td></tr>
<tr><td>主要工事</td><td colspan="3">区画整理 173ha</td></tr>
<tr><td>関連事業</td><td colspan="3">国営かんがい排水事業　大崎西部地区
国営かんがい排水事業　大崎地区</td></tr>
<tr><td rowspan="2">費用対効果</td><td>B：総便益</td><td>C：総費用</td><td>B／C</td><td>算定方式</td></tr>
<tr><td>3,690百万円</td><td>3,399百万円</td><td>1.08</td><td>総費用総便益比方式</td></tr>
<tr><td>概要図</td><td colspan="4">別添のとおり</td></tr>
</table>

出典：下野目東部地区農業競争力強化基盤整備事業（農地整備事業）計画書（宮城県作成）

概　　要　　図

農業競争力強化基盤整備事業（農地整備事業）　下野目東部地区



凡例	
項目	記号
地区界	
輪換田（1ha以上）	
輪換田（50a～1ha）	
輪換田（50a未満）	
畑	
非農用地	
暗渠排水区域	
支線道路	
耕作道路	
用水路	
小排水路	
承水路	
既設道路	
既設用水路	
既設排水路	

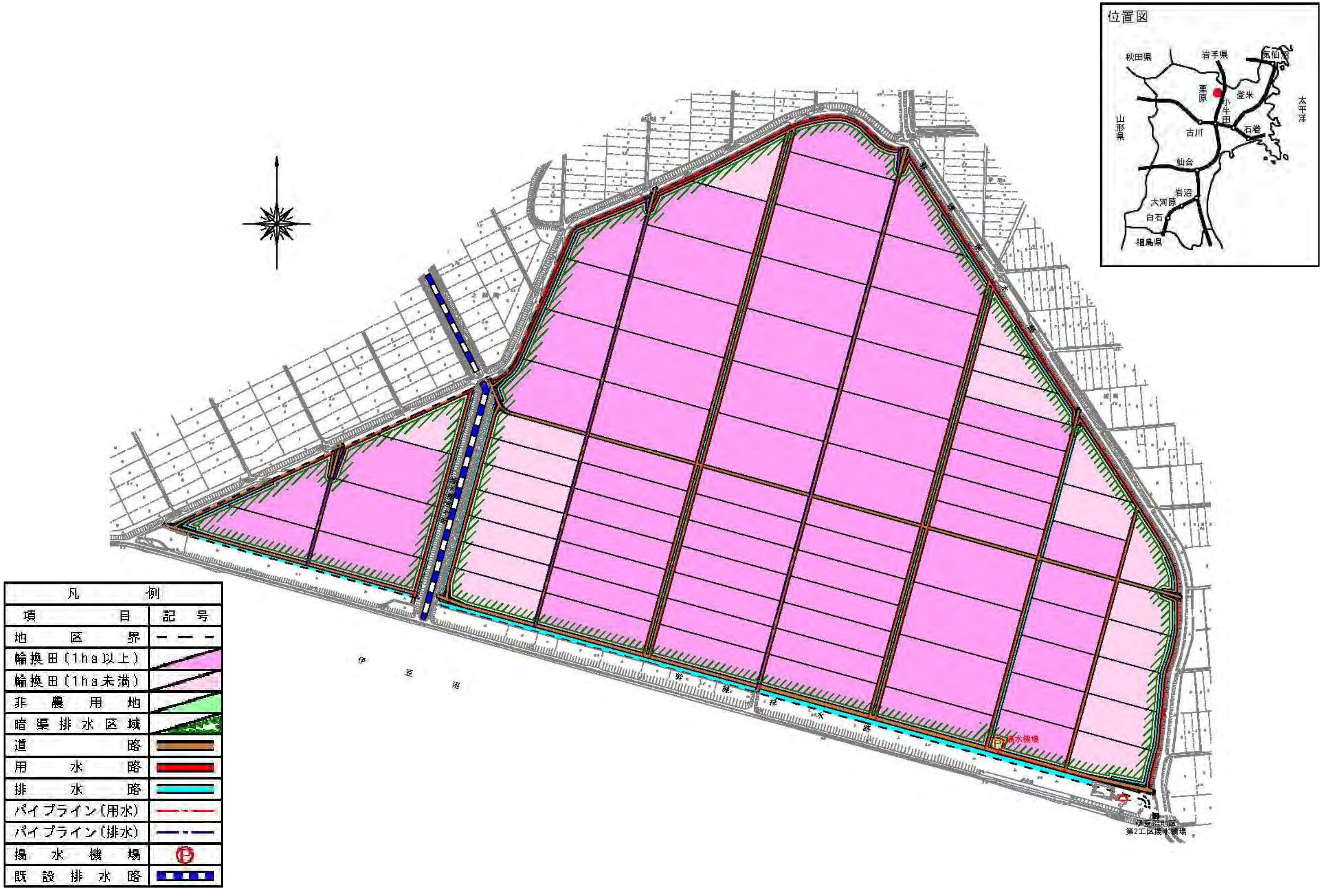
地区別事業概要

<table>
<tr><td>事　業　名</td><td colspan="2">農業競争力強化基盤整備事業
農地整備事業</td><td>地区名</td><td colspan="2">伊豆沼２工区</td></tr>
<tr><td>関係市町村</td><td colspan="2">宮城県登米市、栗原市</td><td>事業主体</td><td colspan="2">宮城県</td></tr>
<tr><td>事業目的</td><td colspan="5">　本地区は、宮城県の北部、登米市の北西部、栗原市の南東部で、両市の境に位置し、水鳥の生息地としてラムサール条約に指定されている伊豆沼の北側に拓けた平坦な水田地帯で、水稲を中心とした営農が展開されている。
　地区内の水田は、昭和39年に代行干拓事業により整備されているが、10ａ～20ａと小区画で効率的な営農の妨げとなっている。また、地区内の水路は土水路であるため排水不良等、水管理に苦慮しており、農道は道路幅員が狭小であることから、近代的な営農に支障を来している。
　このため、本事業により区画の拡大、用排水路の整備を行い、生産コストの低減と農地の汎用化を図り、本地域の農業競争力の強化を図るものである。</td></tr>
<tr><td rowspan="4">事業概要</td><td>受益面積</td><td>受益戸数</td><td>総事業費</td><td colspan="2">工　　期</td></tr>
<tr><td>105 ha</td><td>430 戸</td><td>1,866 百万円</td><td colspan="2">平成27～32年度</td></tr>
<tr><td>主要工事</td><td colspan="4">区画整理 105ha</td></tr>
<tr><td>関連事業</td><td colspan="4">県営水利施設整備事業（排水対策特別型）　伊豆沼２工区地区</td></tr>
<tr><td rowspan="2">費用対効果</td><td>Ｂ：総便益</td><td>Ｃ：総費用</td><td>Ｂ／Ｃ</td><td colspan="2">算定方式</td></tr>
<tr><td>2,730 百万円</td><td>2,430 百万円</td><td>1.12</td><td colspan="2">総費用総便益比方式</td></tr>
<tr><td>概要図</td><td colspan="5">別添のとおり</td></tr>
</table>

出典：伊豆沼２工区地区農業競争力強化基盤整備事業（農地整備事業）計画書（宮城県作成）

概　　要　　図

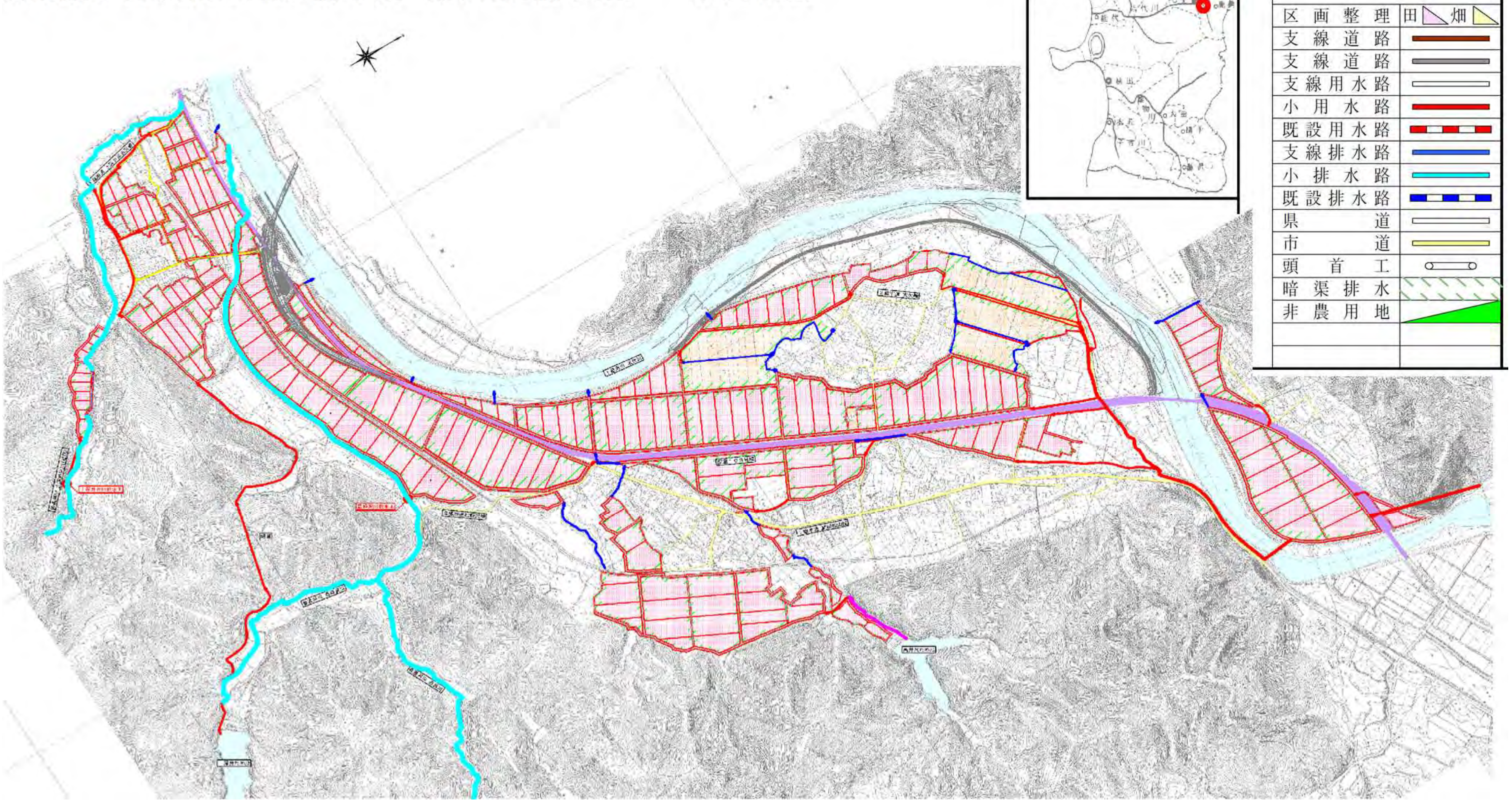
農業競争力強化基盤整備事業（農地整備事業）　伊豆沼2工区地区



地区別事業概要

<table>
<tr><td>事　業　名</td><td colspan="2">農業競争力強化基盤整備事業
　農地整備事業</td><td>地区名</td><td>すえひろ
末広</td></tr>
<tr><td>関係市町村</td><td colspan="2">かづのし
秋田県鹿角市</td><td>事業主体</td><td>秋田県</td></tr>
<tr><td>事業目的</td><td colspan="4">本地区は、秋田県の北東部に位置し、水稲を中心とした営農が展開されている。
地区内の農地は、10a～30aと小区画で用排水路が土水路であるとともに、排水路底が浅く暗渠排水の導入ができないため、排水不良が生じるなど、農作業効率の向上や労働生産性の向上の妨げとなっている。
このため、本事業により水田の有効活用による大豆等の新規作物導入を実現する農地の排水対策として、暗渠排水による排水改良を行うとともに、区画整理による農地の大区画化を行うことにより、労働生産性の高い優良農地を確保するとともに、担い手への農地集積を促進し、本地域の農業競争力の強化を図るものである。</td></tr>
<tr><td rowspan="4">事業概要</td><td>受益面積</td><td>受益戸数</td><td>総事業費</td><td>工　　期</td></tr>
<tr><td>137ha</td><td>227戸</td><td>2,691百万円</td><td>平成27～32年度</td></tr>
<tr><td>主要工事</td><td colspan="3">区画整理　120ha
用排水路　4km</td></tr>
<tr><td>関連事業</td><td colspan="3"></td></tr>
<tr><td rowspan="2">費用対効果</td><td>Ｂ：総便益</td><td>Ｃ：総費用</td><td>Ｂ／Ｃ</td><td>算定方式</td></tr>
<tr><td>3,774百万円</td><td>3,350百万円</td><td>1.12</td><td>総費用総便益比方式</td></tr>
<tr><td>概要図</td><td colspan="4">別添のとおり</td></tr>
</table>

出典：末広地区土地改良事業計画書（秋田県農山村振興課作成）

概　　　要　　　図

農業競争力強化基盤整備事業（農地整備事業）　末広地区